

行事カレンダー

太字本会主催(ホームページ掲載)

| 開催日 | 名称・開催地・掲載号 | 主催 | 問合せ先 | 締切 |
|----------------|--|-------------------------|--|--------------|
| 2024年3月 | | | | |
| 1 | 第131回シンポジウム「アルミニウム合金同種および異種材料との接合技術最前線～マルチマテリアル化のキーテクノロジー～」(名古屋) | 軽金属学会 | TEL 03-3538-0232 https://www.jilm.or.jp/ | 定員 50名 |
| 4～5 | 第14回放射線による非破壊評価シンポジウム(東京) | 日本非破壊検査協会 | TEL 03-5609-4015 yasosima@jsndi.or.jp https://sciences.jsndi.jp/radiographic/ | |
| 4～5 | ウィンタースクール「トポロジー最適化の基礎～積層造形によるものづくりへの応用～」(東京理科大) | 日本計算工学会 | TEL 03-3868-8957 office@jsces.org https://www.jscses.org/ | 2.22 |
| 5～7 | 2023年度量子ビームサイエンスフェスタ(水戸) | 高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所他 | TEL 029-219-5300(内3709) qbsf2023-office@cross.or.jp https://www2.kek.jp/imss/qbsf/2023/ | |
| 7～8 | LMPシンポジウム2024 レーザ加工技術の基礎・応用と最新動向(浜松+オンライン開催) | 日本溶接協会 | TEL 03-5823-6324 http://www-it.jwes.or.jp/lmp/ | 2.22 |
| 10 | 第110回レアメタル研究会(東大生産技研+オンライン開催)(2号146頁) | レアメタル研究会 | TEL 03-5452-6314 tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp https://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/japanese/index_j.html | |
| 12～15 | 日本金属学会春期講演大会(東京理科大学葛飾キャンパス)(2号136頁) | 日本金属学会 | TEL 022-223-3685 annualm@jimm.jp https://www.jim.or.jp/convention/2024spring/ | 事前参加 2.22 |
| 13 | 懇親会(本号211頁) | | | |
| 19 | 日本金属学会春期講演大会高校生・高専学生ポスターセッション(オンライン)(1号74頁) | 日本金属学会 | TEL 022-223-3685 annualm@jimm.jp | 1.17 |
| 13 | AI, リモート時代の資料作成, プレゼン技術(オンライン開催) | 日本機械学会 | https://www.jsme.or.jp/event/24-11/ | |
| 13～15 | 第15回日本複合材料会議(JCCM-15)(京都) | 日本材料学会, 日本複合材料学会 | TEL 075-761-5321 jimuj@office.jsms.jp http://www.jsms.jp/ | |
| 14 | 表面科学セミナー2024(実践編)基礎と実用例を通じてこれから学ぶインフォマティクス(東京) | 日本表面真空学会 | TEL 03-3812-0266 office@jvsss.jp https://www.jvsss.jp/jpn/activities/06/detail.php?eid=00017 | 50名 |
| 15 | 第14回男女共同参画ランチョンミーティング「金属材料分野での多様なキャリアパス」(東京理科大)(本号213頁) | 男女共同参画委員会 | TEL 022-223-3685 | |
| 18 | 腐食防食部門委員会 第353回例会(大阪) | 日本材料学会 | TEL 075-761-5321 jimuj@office.jsms.jp http://www.jsms.jp/ | 3.11 |
| 19 | 第27回 電磁気応用部門・磁粉・浸透・目視部門・濡れ試験部門合同シンポジウム「表面探傷技術による健全性診断, 品質検査」(東京) | 日本非破壊検査協会 | TEL 03-5609-4015 nakamura@jsndi.or.jp http://www.jsndi.jp/ | 参加 3.7 |
| 22 | 特別講演会(名大+オンライン開催)(本号221頁) | 東海支部 | tokai@numse.nagoya-u.ac.jp | 3.12 |
| 23 | 増本記念シンポジウム「本多イズムによる新たな金属の世界を拓く」(東京) | 増本研OB会 | TEL 096-342-3717 rivervil@gpo.kumamoto-u.ac.jp | |
| 28 | 第247回研究会「リサイクル技術やレアアースフリー磁石を中心とした磁石開発の進展」(東京+ハイブリッド) | 日本磁気学会 | TEL 03-5281-0106 msj@bj.wakwak.com https://www.magnetics.jp/event/topical_247/ | |
| 2024年4月 | | | | |
| 8～5.5 | オンデマンド配信: オンライン教育講座「金属材料の耐環境性(1)水溶液腐食」(2号145頁) | 日本金属学会 | TEL 022-223-3685 meeting@jimm.jp | 4.12 |
| 2024年5月 | | | | |
| 7～6.2 | オンデマンド配信: オンライン教育講座「医療用金属材料の基礎」(本号218頁) | 日本金属学会 | TEL 022-223-3685 meeting@jimm.jp | 5.13 |
| 10～12 | 軽金属学会第146回春期大会(名大) | 軽金属学会 | https://www.jilm.or.jp/ | |
| 15～17 | 2024年度塑性加工春季講演会(東京) | 日本塑性加工学会 | http://www.jstj.or.jp | |
| 16～17 | 第40回希土類討論会(松山) | 日本希土類学会 | TEL 06-6879-7352 office@kidorui.org http://www.kidorui.org/ | |
| 24 | 第9回マルチスケール材料力学シンポジウム(長崎) | 日本材料学会 | http://www.jsms.jp | |
| 2024年6月 | | | | |
| 3～5 | 日本顕微鏡学会第80回学術講演会(千葉) | 日本顕微鏡学会 | TEL 03-6457-5156 jms-post@microscopy.or.jp http://conference.wdc-jp.com/microscopy/conf2024/ | |
| 10～12 | 第29回計算工学講演会(神戸) | 日本計算工学会 | TEL 03-3868-8957 office@jsces.org http://www.jscses.org/koenkai/29/ | |
| 13～14 | 第15回核融合エネルギー連合講演会—フュージョンエネルギーによる脱炭素社会の実現—(八戸) | プラズマ・核融合学会, 日本原子力学会 | FAX 052-735-3185 plasma@jspf.or.jp | 400名程度 |
| 17～18 | 第28回動力・エネルギー技術シンポジウム(京都) | 日本機械学会 | TEL 03-4335-7615 https://www.jsme.or.jp/event/24-10 | |
| 2024年7月 | | | | |
| 3～5 | 第61回アイソトープ・放射線研究発表会(東京) | 日本アイソトープ協会 | TEL 03-5395-8081 happyoukai@jrias.or.jp https://www.jrias.or.jp/seminar/cat11/ | |

| 開催日 | 名称・開催地・掲載号 | 主催 | 問合せ先 | 締切 |
|---------|--------------------------------|-----------|--|---------------|
| 18~19 | 第58回 X線材料強度に関するシンポジウム(名城大) | 日本材料学会 | TEL 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp/meeting/xsym_regist.html | |
| 2024年9月 | | | | |
| 6~8 | 2024年度工学教育研究講演会(九大伊都キャンパス) | 日本工学教育協会他 | TEL 03-5442-1021 kawakami@jsee.or.jp http://www.jfes.or.jp/ | |
| 18~20 | 日本金属学会秋期講演大会(大阪大学豊中キャンパス) | 日本金属学会 | TEL 022-223-3685 annualm@jimm.jp | 63-5 会告予定 |
| 2025年3月 | | | | |
| 8~10 | 日本金属学会春期講演大会(東京都立大学南大沢キャンパス)予定 | 日本金属学会 | TEL 022-223-3685 annualm@jimm.jp | 63-11 会告予定 |

追悼

本会名誉員、元会長 宮崎亨名古屋工業大学名誉教授を偲んで



宮崎亨先生が、2023年12月14日に88歳でご逝去されたことをお知らせするとともに、先生のご生前の業績を偲び、謹んで心より哀悼の意を表します。

先生は、1936年7月岡山県に生まれ、名古屋工業大学工学部金属工学科を卒業後、東北大学大学院金属工学専攻博士課程に進学、1965年に修了し翌年に工学博士の学位を取得された。大学院修了後直ちに東北大学金属材料研究所の助手になり、1967年1月には名古屋工業大学金属工学科に講師として赴任し、翌年助教授、1979年に教授に昇任された。その間の1976年から1年間、英国バーミンガム大学で文部省在外研究員として研究に従事している。1998年には副学長に就任し、任期満了と同時に定年退官し名誉教授となった。退官後はバーミンガム大学の客員教授を務められた。先生は名古屋工業大学の在任33年間において研究・教育に力を注ぎ、多くの独創的な研究を進めるとともに、270人余りにおよぶ有能な人材を社会に送り出された。

先生の研究は、金属合金の相分解に関する基礎的研究とそれに伴う材料の内部微細組織の成因解明・制御に関する学術的なものである。合金のスピノーダル分解に関する研究では、Fe-Mo, Fe-W 合金などで初めてスピノーダル分解の存在を明らかにするとともに変調構造の形成を示し、さらに超高張力マルエージング鋼の開発を行った。Ni 基合金では微細組織形態に対する弾性歪に着目し、粒子間弾性相互作用エネルギーが微細組織を支配するとの新しい考えを示され、組織形成の時間的変遷の必然性を予測する「組織自由エネルギー理論」を構築した。また、非線形拡散方程式に基づく相変態の計算機シミュレーション法を確立した。さらには、相分解の臨界現象を連続的に実験追及する手法である組成傾斜時効法の開発を行った。また、状態図研究にも貢献し、規則格子型三元鉄基合金の相分離を実験的に追究し状態図を明らかにしている。以上のように、先生は、材料科学分野で優れた研究を行い、新領域を構築された。このような研究活動・研究成果に対し、1980年に日本金属学会功績賞、1983年に日本金属学会論文賞、1994年には谷川・ハリス賞を受賞されている。学界活動においては、日本金属学会において理事、副会長等を歴任、1999年度には第48代会長を務められた。国際的には、1999年5月に京都で開催された固体相変態国際会議(PTM'99)で、共同実行委員長として指揮を執られている。

以上のように先生は、研究と教育を通じて優れた業績を挙げるとともに多くの人材を育て、日本の学術研究、特に金属材料の相分解分野の学術的発展に多大な貢献を果たして来られた。常に独創的な研究を進めて来られた在りし日の先生の研究活動に思いを馳せ、ここに心より先生のご冥福をお祈りします。

まてりあ 第63巻 第3号(2024) 発行日 2024年3月1日 定価1,870円(本体1,700円+税10%)送料120円

発行所 公益社団法人日本金属学会

〒980-8544 仙台市青葉区一番町一丁目14-32

TEL 022-223-3685 FAX 022-223-6312

発行人 山村英明

印刷所 小宮山印刷工業株式会社

発売所 丸善雄松堂株式会社

〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町 10-10